

各位

上場会社名 スターツコーポレーション株式会社  
 代表者 取締役社長 河野 一孝  
 (コード番号 8850)  
 問合せ先責任者 経理部長 村松 久行  
 (TEL 03-6202-0377)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成21年8月10日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

(金額の単位:百万円)

平成22年3月期第2四半期連結累計期間連結業績予想数値の修正(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	53,000	2,100	1,600	300	6.27
今回発表予想(B)	53,500	2,700	2,100	850	17.76
増減額(B-A)	500	600	500	550	
増減率(%)	0.9	28.6	31.3	183.3	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成21年3月期第2四半期)	52,958	2,723	2,356	876	18.30

### 修正の理由

売上高につきましては、主に、建設事業における工事進行基準会計の適用に伴い、期中工事の進行が当初予想に比べて増加したことによって、全体では500百万円増加し、53,500百万円となる見込みであります。

営業利益につきましては、売上高の増加に加えて、コストダウン等に伴う建設事業の利益率の改善やグループ全体での販売費及び一般管理費の見直しに伴い、当初予想2,100百万円に比べて600百万円増加し、2,700百万円となる見込みであります。

経常利益につきましては、為替差損の計上がございますが、営業利益の増加によって、当初予想1,600百万円に比べて500百万円増加し、2,100百万円となる見込みであります。

また、当期より連結納税制度を導入しておりますが、第2四半期累計期間の税金費用計算の結果、当初予想に比べて税金費用は300百万円減少する見込みであります。この結果、四半期純利益につきましては、経常利益の増加見込みとあわせまして、当初予想300百万円に比べて、550百万円増加し、850百万円となる見込みであります。

なお、平成22年3月期通期業績予想につきましては、各事業ともに概ね当初予定どおり進捗しておりますので、当初予想どおり、売上高125,000百万円、営業利益8,200百万円、経常利益6,500百万円、当期純利益2,000百万円を見込んでおり、業績予想の修正はございません。

(注)上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以上